

令和 7 年 10 月 24 日にプレスリリースしました下記、訓練について
「命のみなとネットワーク」の一環として、港湾業務艇による海上輸送訓練(神戸港～洲本港)は、港湾業務艇の故障により訓練を中止いたします(中止に伴い取材対応場所には神戸港湾事務所職員は待機しておりません)。
なお、洲本市と岬町の相互応援協定に基づく、物資輸送訓練(深日港～洲本港)は実施される予定です。

^{すもと}洲本港で船舶による支援物資輸送訓練を 11 月 2 日(日)に実施

～阪神淡路大震災から 30 年、「命のみなとネットワーク」の形成に向けて～

阪神・淡路大震災から30年が経過したことを踏まえ、「命のみなとネットワーク」の形成に向けた訓練を実施します。1995年の阪神・淡路大震災では、広範囲にわたる道路網が寸断し、官民の船舶を使った海上輸送の有効性が再確認されました。この教訓を活かし、災害時に備えるため、兵庫県洲本市、大阪府岬町など、参加機関と連携した支援物資輸送訓練を実施します。

1. 開催日時 令和 7 年 11 月 2 日(日) 08:45～09:10
2. 開催場所 神戸港～洲本港、^{ふけ}深日港～洲本港 ※取材対応場所: 洲本港
3. 主 催 国土交通省近畿地方整備局神戸港湾事務所、洲本市
4. 参加機関 国土交通省近畿地方整備局神戸港湾事務所、兵庫県淡路県民局、洲本市、岬町

<報道取材について>

取材を希望される方は、別紙「報道関係の皆様へ」の留意事項をご確認の上、10月30日(木) 12:00までに電子メールで会社名・氏名・連絡先等を登録ください。

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、みなと記者クラブ、
港湾新聞社、マリタイム・デイリー・ニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 神戸港湾事務所
副所長(技術) 宮崎 章博(みやざき あきひろ)
沿岸防災対策官 松本 貴之(まつもと たかゆき)
Tel: 078-331-6701(代表)

訓練内容

1. 想定

淡路島を震源とする地震により、明石海峡大橋や大鳴門橋などの陸路が寸断された状況。

2. 目的

- ・相互応援協定に基づく応援体制の確認

洲本市と岬町の相互応援協定に基づき、災害時の物資輸送を円滑に行うための連携を確認します。

- ・海上輸送の課題検証

「命のみなとネットワーク」の一環として、港湾業務艇による海上輸送訓練を行い、災害時における輸送の課題を検証します。

3. 実施内容

- ・神戸港から港湾業務艇「いずみⅡ」(官)、深日港から「深日洲本ライナー」(民)で支援物資を海上輸送。
(神戸港からの支援物資輸送訓練は神戸港湾事務所から直接、洲本港に海上輸送します。下図、近畿圏臨海防災センター経由のルートは想定ルートです)
- ・洲本港の浮桟橋で物資を荷卸し、洲本市防災公園まで陸上輸送する引き渡し訓練。



港湾業務艇「いずみⅡ」



「深日洲本ライナー」

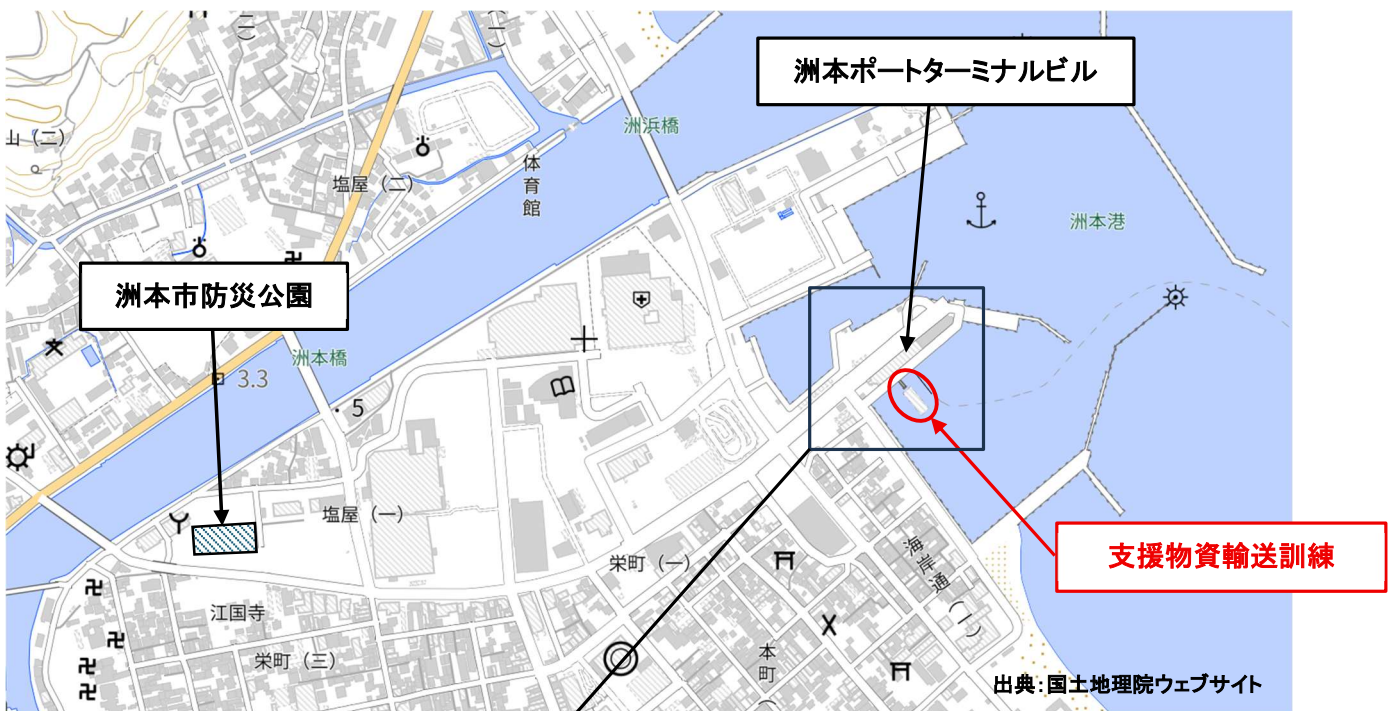


出典：洲本市ホームページ

4. 参考資料

- ・令和7年度洲本市防災訓練【洲本市ホームページ】
<https://www.city.sumoto.lg.jp/soshiki/11/33579.html>
- ・命のみなとネットワーク【国土交通省港湾局ホームページ】
https://www.mlit.go.jp/report/press/port07_hh_000182.html
- ・港湾業務艇「いずみⅡ」【国土交通省近畿地方整備局神戸港湾空港技術調査事務所ホームページ】
<https://www.pa.kkr.mlit.go.jp/kobegicyo/vessel/service/service.html>
- ・深日洲本ライナー【洲本市ホームページ】
<https://www.city.sumoto.lg.jp/soshiki/7/25214.html>

5. 洲本港 支援物資輸送訓練 会場位置図



拡大図



※1 訓練当日8時30分に神戸港湾事務所職員が待機しています。(国土交通省と記載された青色の作業服を着ています)

※2 駐車場は入庫後、1時間無料で、以降1時間毎に100円です。

報道関係の皆様へ

取材を希望される方は、下記連絡先に10月30日(木) 12:00までに電子メールでお申し込みください。

【宛 先】

神戸港湾事務所 あて

e-mail: pa.kkr-kobe-kikaku@gxb.mlit.go.jp

【メールへの記載事項】

- ・会社及び部署名
- ・取材者の役職氏名(全員の役職、氏名を記載願います)
- ・代表者の連絡先(電話番号及びメールアドレス)
- ・当日、移動に使用する車の車種・車番(全車両を記載願います)

【留意事項】

- ・取材については、腕章等の着用をお願いします。
また、現地では、安全確保のため、係員の指示に従ってください。
- ・進行上の都合により、内容・時間に変更になる可能性がありますので、ご了承ください。
- ・咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は来場をお控えください。
- ・訓練開始時刻については、洲本港で8:45を予定しています。8:30に係員が取材対応場所で待機していますので8:30以降、早めに来場ください。

【訓練中止基準】

- ・県内において、震度4以上の地震が発生した場合。
- ・神戸地方気象台が県内に大雨、洪水、暴風、高潮等の警報を発表し、訓練を実施すること
に危険が伴う等と判断した場合又は各船舶の船長判断等による。
- ・国内において大規模災害が発生し、各機関に出動要請があった場合。
- ・高速道路や幹線道路の通行止め等により、訓練参加部隊の参集が大幅に遅れる又は困難な場合。
- ・事故等により訓練を継続することが困難な場合。
- ・その他、危機管理事象が発生した場合。

【訓練中止の判断】

- ・訓練中止の基準に該当する事象が予測される場合、中止の判断を行う。
判断日:10月31日(金)16:00、11月1日(土)16:00、11月2日(日)6:30

【訓練中止の周知方法】

- ・訓練当日11月2日(日)7:00までに申込書の連絡先(電話番号)に連絡を行う。